

レーサムグループの株式会社レイパワー  
「第12回ジャパン・レジリエンス・アワード」最優秀賞受賞

株式会社レーサム（代表取締役社長：小町剛、本社：東京都千代田区）は、当社グループ会社の株式会社レイパワーが、「第12回ジャパン・レジリエンス・アワード」において最優秀賞を受賞したことをお知らせします。

本アワードは、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（以下、レジリエンスジャパン）が主催し、全国で展開されるレジリエンス社会構築への先進的な取り組みを表彰する制度です。2026年4月21日に東京・イイノホールで授賞式が開催され、レイパワーの「LPガス非常用電源インフラ『RAYPOWER 3kVA/40kVA』」は、「災害時にも途切れないエネルギー供給を実現するLPガス非常用電源インフラ」として高く評価されました。

レイパワーの取り組みは、災害時にも途切れないエネルギー供給を実現する分散型電源インフラの構築を通じ、地域の防災力向上と持続可能な社会づくりに貢献するものです。

レイパワーはLPガス非常用電源の開発に加え、災害時に給排水ポンプを稼働させるための電源を荏原製作所と共同で開発し、さらにトヨタ・ハイエースに搭載した電源車を国内で初めて実用化するなど、現場の実情に応じた個別対応を積み重ねています。定型にとらわれず、お客様と社会に求められる形を一つひとつ丁寧に形にしていく姿勢

は、レーサムが掲げる「お客様にとっての価値創造」につながる原点ともいえる姿勢です。

レーサムグループはこれからも、さまざまな事業を通して、社会に確かな力をもたらす存在でありたいと考えています。

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会は、政府の「国土強靱化基本計画」に基づき、産・官・学・民が連携して日本のレジリエンス向上を推進するために設立された団体です。国土強靱化担当大臣の私的諮問機関の提言を背景に、事前防災・減災の考え方に基づく総合的な施策づくりを進め、全国の企業・自治体・教育機関とともに「強くてしなやかな国づくり」に寄与しています。

<レジリエンスジャパンのプレスリリース>

<https://www.resilience-jp.biz/wp-content/uploads/2021/09/588bb8101e75b09b75f30e54b1c3b0a1.pdf>



<写真中央レイパワー会長山口、右側代表取締役社長立川>

<お問い合わせ>

株式会社レーサム 広報室：宮島  
TEL：03-5157-8880